

島津康男の高校地学教科書と地学の再編

Shimazu's textbook in earth science for high school students, and reorganization of earth science(Chigaku)

山賀 進^{1*}

Susumu Yamaga^{1*}

¹ 麻布中学校・高等学校

¹ Azabu High School

島津康男の高校地学教科書と地学の再編

(1) 島津康男と「縫い目のない地球」

名古屋大学理学部地球科学科は、1949年に創設された。その特徴は、地質系の研究室と地物系・地化系の研究室が併存していたことだった。

当時27歳だった島津康男は、1953年に地球物理研究室の助教授として赴任した。彼は地球科学科という名に惹かれて名古屋に来た。

彼は、地球は縫い目のない織物のようなものであると考えた。そして彼はSMLESという目標を掲げ、彼のグループの研究指針とした。

(2) 島津康男の高校地学 I

島津康男は、1970年代に高校地学の教科書(*1)を執筆している。島津教科書は、SMLESの精神を背景にしている。彼の地学の教科書は、従来のものとも、同時代のものとも大きく異なっている。その教科書の特徴は、手法として物理的なものが多く使われていること、あるいは化学的手法も紹介されているということである。内容的には当時はまだ斬新であったプレート説(大陸移動説)が含まれていて、逆に地向斜という概念は出てこない。

(*1) 高等学校地学 I、学校図書(学図)、昭和47年(1972年、改訂版は1975年)、総ページ数216、執筆者:島津康男(名古屋大学教授)、杉本大一郎(東京大学助教授)、牧野融(慶応大学助教授)、平瀬志富(都立戸山高校)、斎藤邦三(宮城県立岩ヶ崎高校)

(3) 麻布での地学

1973年に名古屋大学理学部地球科学科を卒業した私は、そのまま麻布中学校・高等学校(*2)に理科の教員として就職した。私は麻布で初めての地学専門の教員であった。だから私は、自由に教科書を選べた。そこで、高校地学の教科書として島津の教科書を採用した。私が島津の教科書を選んだ理由は、私が名古屋大学卒業生だったので、使いやすいものであったことである(*3)。

全国的には、島津の教科書はあまり使われなかったようだ。そのためであろうか、1980年代になると島津の教科書は出版されなくなった。そこで私は、教科書を使わず授業をするようになった。

授業の内容としては、なるべく地学のある分野に偏らないように考えた。その際に、島津教科書は大変に参考になった。また私のウェブサイトは、中学・高校での授業が元になっている。私の2冊の著作も同じである。

(*2) 東京都港区にある私立の中高一貫男子校(創設1895年)、生徒数300名/学年×6学年=1800名、「自由闊達」を校風とする。詳しくは学校のホームページ参照

<http://www.azabu-jh.ed.jp/>

(*3) 大学時、地球物理の講義で使われた教科書が島津康男の「地球の物理」(裳華房、昭和46年(1971年)、総ページ数228で、この本の雰囲気と、島津高校教科書の雰囲気が同じだった。

(4) 今後の展望

いま、高校地学は「絶滅危惧種」といわれている。原因はいろいろあると思う。だがなによりも、地学という科目の内容と目的が、高校生や高校の教員に理解されてこなかったことが一番大きな原因だろう。

今後、地学という科目が理解されるためには、地学は誰もが根源的に持つ疑問「我々は何者か」ということに直接答える科目であること、内容的には宇宙と地球、物質と生命の仕組みを解読して宇宙の全歴史を組み立てる、その中で人類の位置を確認する科目であることを前面に出すことが必要であろう。また日本は、自然災害を避けられない所に位置しているということから、そうしたものに対応する内容を組み込むことも必要であろう。

こうしたことを踏まえ、「地学」という名称も変えることも必要だろうし、またその科目を担当する(担当できる)教員をどう確保するかということも考えていく必要があるだろう。それは、後期中等教育の目的をとらえ直し、その中で理科、さらには地学の位置を再確認することでもある。

Japan Geoscience Union Meeting 2013

(May 19-24 2013 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2013. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MZZ41-08

会場:102A

時間:5月19日 14:30-14:45

参照

SMLES 憲章

http://www.selis.hyarc.nagoya-u.ac.jp/21coe-selis/limit/dvd/pdf/2007/15_open_symposium_resume_Kumazawa.pdf

戦後の理科教育制度の歴史

<http://homepage3.nifty.com/kkam12/khennsenn.pdf>

<http://www.osaka-c.ed.jp/kak/karikenweb/webpdf/webcur/wc10rika/wc1007.pdf>

キーワード: 地学, 島津康男, 高校, 地球科学, 教科書, 再編

Keywords: chigaku, Shimadu Yasuo, highschool, earth science, text book, reorganization